現條約滿期後

巡洋艦擴充か

グラフ紙記者バイウ 地震通として常名ある

蔣介石への

当工武器輸出

## 治廢ご行政權調整 内定せる我根本方針 先づ低率課税を容認

・根本方針を突定するのみで、その結果整明書の如きは遊送され、東京特電二十五日發』 備洲國の治外患椒膨脹及び附

孤隣の順序は邦人に對する満洲國の課税権を認める戦は左の如きものであると仄聞する

一、行政権の調整は右の結果的職地内の邦人にも附屬地外の邦人と同様課税権を認めれば公平を失するので此の意味に於いて一部の行政権を調整するのであつて一時に返還するのではない。然し納稅達反者に對し濟洲域が體刑を加ふるが如きは認めず且課稅率は出來るだけ輕減す

「、邦人の生命、財産の保護は依然帝國官憲の任ずるところなれて、明確の調整は出來るだけ輕減す

将來の水運が地理的自然作用に依事歌の前には一片の反古に等しい

當分日和見態度

坐洲せる瀟洲國軍艦養民に

妨害と威嚇を加ふ

近を見ず二十二日の會見でも事態。民は更に廿六日難八回交渉を終し、ないものと見られると述べたので伸我の主張は何等緩がつた、遭句、カズロフスキー所のある態り突渉は様されたい。

カザケヴィッチ水道

船舶航行危險

對支政策强化か

支那紙の我陸軍異動

ソ聯側標識用を爲さず

- 之を眺め支那郷は一驚に職合及び

豫備會談當時から

事實一

歩も進展せず

英米最近のゼスチュアご

我外務當局の見解

でその概念が失はれた▲駄器が触ったがその不戦解が失はれた▲駄器が大きない人であれば不戦解紋は不必要であったがその不戦解紋は不必要であったがその不戦解紋は不必要であってがその不戦解紋は不必要である二國の交戦を阻むためには別器を阻むためには別器を担びためには別器を担びためには別器を関うないよのであることがあることが表したのがある。

英米提携の重壓に 日本不利に陷らん、 大一 大一 を辿り英の米支持の 強化と米側の觀測

即、あたしの手を御握りになつた「いつか、明さんのことがある とがあつたでしよ。あの時のこ 凹つぼさのなかで悲 ちら。 青郷はたまらない気がした。 かくを何んの終束をしたことがあ

本職で塗つたのよ」 でくるのを感じた。てくるのを感じた。

なたにとつては違い日の物部がだね」



りあたしをよせつけないために、「あんなことを呼詰って、やつば 不海林太郎 傑作流行歌 ろイ 20

をに判定し、機械である **艮悲憤の訓示** 

九月下旬南京で

依然聯盟に信賴す

であるから公正館としてはこの壁、本であるから公正館ともの壁明を貫き機能の変換を から変更の変換を から変更の変換を から変更を であるから公正館としてはこの壁 本本

るものであつてはならない 「申合せて十一時骸食信交渉にも應ずる用意がある、 であるから公正會と信を逃れている。 「申合せて十一時骸食にした」 明を見た上で適驚にしている。

選擧肅正のため

近く三黨首會合

岡田首相、協力を求む

でこれは將來の研究に俟つべき相當支障ある事も考へられるの

エチオピア側の

月下旬南京において搭集すること

れ 右に腕し日本の態度を色々と伴へ る者があると云ふが之は日本をそ の渦中に引き入れしめんとするデ マであらうと一笑に附してゐる

公正會幹事會

第六中央執行委員會全體會議は九郎京で國民黨常務會議開催の結果

後之等衝東北軍の動向は魔る法と教意窟るム訓示を貸したと、

根は近くは伊敷語で長をして三驚き見の一致を見た、仍つて聞いい意見の一致を見た、仍つて聞いい意見を、いつて聞いい。 

著長會議出席 『奉天電 來二十五日>

投票日公休案 決定せず

昨日の定例閣議

でである▲平和のいてある▲平和のいてある▲平和の間にか少数は

「そつばしあたしを見殴つてあら」つても、あたしはそれをぢつと耐いたこと、ゆしも寒ぢゃなかつ」んたのためには凡てを無既にしてたことお解りだつたでしよ」」に、あなたにいろんな女職があって、あたしるんたにいつか思、呼言る言葉なのね。あたしは、あかして、あたしるんたにいつか思、呼言る言葉なのね。あたしは、あかして、あたしるんたにいつか思、呼言る言葉なのね。あたしは、あ

夏の皮店

たどれ、 水むし、 **द** 股ずれ おてき 膿み傷

「今日は熱があるんだから歸つて は、今も燃えてゐる心の一部なのは、今も燃えてゐる心の一部なの 「僕のやうな男は、もう難 交してゐるでせうよ。あなたのななら、あの十分の一のことでも終 やうな気がする。これがほかの 本八百二輪

愛戀十字街山

アパートぐらるすぐにさがしだし

は男だよ。もとは僕もいろんな理がある。その理想を難てたこともある。その理想を整要するにふさはしいほどの技能もあつた確りだ。然し今の僕は

やうやく小さな寒雨にすがつて生さ。何んにものこつちゃるない。 ルブダーボ 円十五金(色 素) 五の二 円十五金(色灰青) B五の二

0

新

理

逃げる石本夫

夫人は、日本橋小學校四年生 現分が聴いと寝てるたと

奈曼旗事件の詳報至る

虐殺が目的

世團の攻勢猛烈をきはむ

悲壯な同胞の最期

東京神田孫樂町二八五島原帖好文堂。

川氏を子つかり炭酸の者と恵 大連の空に憧れ去る二十日/ 大連の空に憧れ去る二十日/ 大連の空に憧れ去る二十日/

クラ酸庫 電話 田門 装飾

カチ卸

金 綾部商店

人息子に

身代五萬元

、『歌の一人郎子典華(ふ)を優めて去る五月十九日の白雲钟飛江| て去る五月十九日の白雲钟飛江| である明白天朝の一味

少麻

貨

は大連唯一の

世二·二〇二九 日活舘裏通

全滿ラツキーボール大會

全日本ラッキーボール大會

選手派遣 (開催地忠京)

装飾美

ES () 種タオル敷布ハン

特約店

**配** 铁

伊藤萬商

大阪市東區本町四

紡

製

品

| 地震などの形人が加まみれと | 地震などの形人が加まみれと | 地震などの形人が加まみれと

會敬崇

草分邦人の 哈市の怪事件

二十日

ベットカバー、テーブルクロス其他

'2pt

入 68时 74时

## 欣 ゝましやかに

内助の功もさこそ

**薬喜の逃晦** 

眞ツ暗闇に電燈は輝く

佐藤邸女中の言語

光練君のお父さん

以上は

元でんどうなるかわ

生めつたに家族中で出掛けるこ たが / 高蔵を又振るのか、家内だに寛いだ新理事行本氏も顔を見せに寛いだ新理事行本氏も顔を見せ

を襲び興安省及び熱河省方面を徹底と見られ、熱河戦後後所に土民を変と見られ、熱河戦戦後所に土民を し、同地監獄を解放し四人を拉しの赤岬追駆の後を猟び叛族の自衛際は皇歌の後を猟び叛族を職に皇歌 或は住民中の不被分子と結託していません。の説さへあつた事に微すると、の説さへあつた事に微すると、

救出さる

最近一ヶ月間には熱河省鍋西方一署睡襲に際し支那般に撃襲して脱ったる

| 野里)附近に於て自衛團|| 後公黙の製で射殺された、中根巡|| 成り囚人五十名を解放したとに、 第四兩氏は職死しその ろによれば、劉黙神科長は発うじ 太郎氏は 「大郎」ので進撃中 「根郡」氏は聡出したが、追蹤を受 の懐黙によれば奈曼康公署を「本人は拉妻され生死不明 「たい」、公男・教物の日本人巡宮中 「大郎」、たいとに、 といいとと 「依公署に登成公署を「大郎」、 「一、大郎」、 「「一、大郎」、 「一、大郎」、 「一、大郎」、 「一、大郎」、 「一、大郎」、「「一、大郎」、「「一、大郎」、「「一、大郎」、「「「一、大郎」、「

射殺された、野にその後

家人の留守に通帳を盗出し

-五少年

大膽、郵便局を騙る

を得るに至らないが

に抵抗せんとする氣構へと判断 震隊形にあるを以て飽を討伐軍 変験形にあるを以て飽を討伐軍

**悲敷益々増大** 

開魯襲撃の形勢

四人を解放して合流

大連市民に福音 保健所を新設 も一つ療病院の新築と 、病院の擴張

間にあった茶籃笥は鱗棒でご

師連することになってゐたの

持つた十五六歳の少年が現はれ
そんな大金は子供には渡せない

不審を抱いた

が取されてゐるを練見、

年年年年年年年年年年年年年年 五

今年こそは・

母校の名譽にかけて精進する

制覇をめざす奉中

配に合流せしめ、 一、日系教員及び家族の生命見込配に合流せしめ、 一、日系教員及び家族の生命見込

で、開参機能の批賽あるものと如

『ウインブルドン廿四日漫園通』 ・一覧の優をうけて二十四日行はれたが米剛建るシングルス二試合に勝ちインターゾン浣滌蔵は米園二

安東軍勝つ

九五一

ウムラー 光直射除レンズ スクールル

七五四一三電街鎖連連大 京新一天奉 店支



LUCKY BALL PATENTED

TRADE KGK MARK ADE KGK MARK

特許

當分は殆んど無影響

來年度見本市に

どう総末をつけるか活動されてる模様であるが、この配置か今後

號

別

錄

[奉]

# 根本的改革か 創立總會開催

五五五五五二十六五五四三節 四八六九四

▲お記のはがき ▲を記得のはがき ・を記得のはがき

▲猫知のはがき ▲間合せ。はがき ▲間合せ。はがき 本断りのはがき

### 本年度作柄豫想 平年より一割減少

對阿綿糸布

後場市況

輸出組合認可

一年の見本市においては内に

十三日夏至現在)は二十七日と変表されることになつたが、制蔵と象想されてるる 蘭洲黔産物牧養婦(六月二) 酈香職合會の戦事會を開催の は成分良好にて平年候の粒 (新京電話) 黙念二年第一回。 寛業部に於て蘭洲黔産物財態、本年廖假院を棚は昨年度より 二十七日、實業部から發表

内地の出品者に

機田は暴の振野車に之れが総郡を で、右はアフリカに動する総糸位 た、右はアフリカに動する総糸位

向ふ一年間

輸入會社を説明

輸聯、奉天ヤマトホテルで

東北振興局で

東京(寄植 休久) 下版(寄植 休久)

部にも簡取

実益の

る五大特別

大学を入なく保合の 全定 期(単位銭) 第付 高値 安値 大引 期近 11天30 11-X30 11-X

人連卸相場(

奉天の見本市

在任二年十ヶ月

著大な業績を殘す

高田前大連商議會頭

し、小磯中将に健聯せしめたといる。 をもたらすものとして期待をかけ をもたらすものとして期待をかけ

南洋海運から

南洋郵船脫退

大連配藤舎殿として南州紀戸界の大連配藤と脚まされ通した総果、原郷・殿屋と郷まされ通した総果、原郷・殿屋と郷まされ通した総果、原郷・

ンや寄生虫に強く騒ぎますから み透って、内部にかくれたパイキ 持れず、衛まず、皮膚の深部に参 の書、ひげた

の大家へ

筝曲

一供を見違丈夫に

理想的な實用大附縁で婦人方大喜びです。 理想的な實用大附縁で婦人方大喜びです。 理想的な實用大附縁で婦人方大喜びです。 ▲新年、春夏秋冬の用語 ▲新年、春夏秋冬の用語 ●新り、詫び、弔慰の用語 の外一切の用語・手紙常用語 趣味のはがき 目、次

の上文字がトテモ上手に書け、

向きの葉書でも自由自

つし方まで見えられる重寶附録

きが書けて、應用自在、困ることがありません。どんな場合でも此の附録一册あれば忽ち立派なはが

フ井慶公氏神 命を判断する人相問答 と佐多芳久博士の る世

16運

渗透療法の

一一数の仮蔵に出るものと 事意の気が、日園に有利に 事意の気が、日園に有利に 事意の気が、日園に有利に 事意の気が、日園に有利に 事意の気が、日園に有利に 事意の気が、日園に有利に 事意の気が、日園に有利に のと

スエズ閉鎖論

の和協的態度により

伊外務次官、英佛ご折衝

陸軍々屬の行賞

總數六千八

十三名

清き心を神ぞ知る

青年將校指導に苦心

真崎大將心境を語る

課稅排

惟から撤廢

谷參事官語る

めまでに

**車要議題** 

中央全體會議

「東京特電サ六日發」件エ総素の砂盤炉間で変形の方針を総定した 「東京特電サ六日發」件エ総素の砂盤度を更めアデスアベス整弦で使電がしてエチオピア政府に對し和協度によりイタリー政府は俄に其の態度を更めアデスアベス整弦で使電がしてエチオピア政府に對し和協度によりイタリー政府は俄に其の態度を更めアデスアベス整弦で使電がしてエチオピア政府に對し和協度によりイタリー政府は俄に其の態度を更めアデスアベス整弦で使電がしてエチオピア政府に對し和協度によりイタリーに不利なるとエチオピアの強硬態をで表す。

二國協調により

の排外デモ

伊政府態度遂に軟化

和協手續繼續に決定

工國並に聯盟に申る

年となく歳入補塡公債破行を織と考へられるも、若しこの先何と考へられるも、若しこの先何とならば一時に多額の

年金勳章下賜四十

查 (二十七名)

五百七十六名中

三十一日に決定

奥べないであらう 和內閣總辭職

年度に記り來三箇月間に於ける 松花江旅客輸送

一七八十七五

賞發表

技術者銓衡

英駐屯軍司令官

園春研究會編 郷 小+選

振鳌東京八二四九八番

**拳**翁讃

### 財政安定を期す 藏相、公債政策宣明 によつて

に、生死を賭して戦つたものに鉄 するもので、その慰爽に浴するも の三千五百七十六名、内叙載三千 三十七名、一時賜金者五百三十九

なき年金

で、茅場榮次郎、菊地県 一清水三平、岩崎金十四 高見、澤村均太郎、 一清水三平、岩崎金十四 高見、澤村均太郎、 三十四 一高水三平、岩崎金十四 一高水三平、岩崎金十四 一高水三平、岩崎金十四 一高水三平、岩崎金十四 一面

ルースはス十五日A・圧・ホップグッド大佐を天津地方英國駐車軍司令官に任命した。同大佐はカ月二十七日より献任の響

張新京鐵路局長

陸軍は多十五日A・H・ホップケ

パース 別がにて年一回 サンベス別がにて年一回 サンベス別がにて年一回 満ってに見せたとうる

○○見せたい歳――職縁

中野領事着任《新京電

功勞警察官吏中

の眞の模範

**目局談發表** 

**→旭八(牟金附)**元陸雷

流三峽に彷彿たるものあ

南軍司令官 昨日新京發來連

然!全俳壇待望の書俳家の座右に不可缺の書治。大正・昭和年間に於ける俳壇の變遷動向一目

新版俳文讀本

東古著加六門稻入三百餘頁定價一圓八十錢

(新京電話) 新京時 財務處新設 新京市政公署に 波融言、三流脈東原秘書談長を運動の産業視疑のため膨田豪談、無新京電話』南東司令官は成大

李刊·豪華雜誌 第三輯清風號 約5年 華縣·高野 辰之 6年 四 秦伊 中心の會 長谷川如是閑。本山获舟 1月 清優、竹內 綠堂 1月 清優、竹內 綠堂 1月 清優、竹內 綠堂

俳句の用語と季寄せ

畫の描き方

日本紙和級挿畫十枚 完廣 - 圖三十錢

田其石著布裝極上本人

日大連人港豫定)會社員はいかる丸船客 往來二大則

家院政策之の指統、相称

四村文則著價貳圓季

海衛教科曹操師系 多田北島畫伯著 與本三百頁 等多数挿入 没料・・HO

振春東景四四八六四書 健文

社

新算術書の繪を語る

明徽問題ご公正會

正運動豪加の離だから酷的い。

を を を に を に に で ある。

一本書の豫告を爲すや註文殺到忽ち三千部費り切れ日本書の豫告を爲すや註文殺到忽ち三千部費り切れ日本書である。新漢斯書の指導に當つては此倫の異論を可以表示と其特別と意画を表現するに最も適性なる響家多田北島氏を得たる結果に必ずるである。新漢斯書の指導に當つては此倫の異論をつかまずして治療をいる。本書は新漢斯書の指導に當つては此倫の異論を可かまずして治療をいる。 本書の豫告を爲すや註文殺到忽ち三千部費り切れ日本書の常語を明確を明確を記述していて数に入り翻を容むのよう。 本書は新漢斯書の指導に當つては此倫の異論を可かまずして治療を必ずして治療を必要に必ずしている。 本書は新漢斯書の推手に数に入り知を容ものまずして必定されてるる。 本書の豫告を爲すや註文殺到忽ち三千部費り切れ日本書の第一段を表現するに異なる。

行所、東京市小石川區・十大スの東京市小石川區・十大スの東京市小石川區・十大スの東京東京小石川區・大田東の東古を含すや註文教到忽ち三千部費り切れ目下再版中

【上海特置二十六日登】國民際中央部帯委員會は二十五日居正を主 院さして開舎、昨年開催を本年に 第2

製品 (鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置

(代表共通番號(3)九一五三番

要目

(付、鑄鐵管、鑄銅、鑄鐵並具爺鑄物、酸素克) (內繼、內機煙突、各種機械類、設計、製圖、 (四)

るといふので、各種の製造が観々

内地財界の關心

大藏、外務兩當局態度

方法決定近し

**兩理事決定の報について** 

五萬社員と共に

を持つて支那腕線の整管が有力 を参考のて支那腕線の整管が有力 をあるが同理事は近く東亜藤の昇 をあるが同理事は近く東亜藤の昇

各理事の擔當

・・近く決定の模様

終現部機當となつて**扇連し** 

多くを語らず



がある現在の が表した大阪府日葡萄種と他行して でである現在の が表待って供給 横州へ影戦勢齢を送り出すことに【大阪特皇二十六日稷】昨年以來

の機構が一定限度の影響であらう ことが察せられるので、内地味界 見てゐる。

二年度から官吏の義務貯金取扱。 義務貯金 新京市公署の

ない點がある。 「大学」では、一般には、一般には、一般には、 一般には、一般には、一般には、 一般には、一般には、 一般には、 一とは、 一とは、

め、不穏分子の住民をも投合せしない。何れ直ちに討伐鑑定を見り物に至つた原因と、東に動機としらぬ。十名を解放して醍醐に合流せし、犠牲者に對して誠に同情に堪へきでない。宜しく斯くの如き状の事件の問題は勢に乗じて囚人五百四」すといふ。近来の惨事と見られ に脈徙の刑罰のみにて滅足すべ 定工作 陸軍の兵備改善案と

(=)

說

理手に斃れた。

の論功行賞

明に毎月お出かけになりますが水道のメートル検査し

めらるゝやら當局に御願ひ申上

領持を難じ得

支援はしむる方法を謝する事が

職機性に不服なりとし不能の影響 にあり、世州省主職史思信は優力 王家然の影響につとめつゝあり、 異合によつては中央としても武力 の影響につとめつゝあり、

人をして正確に水道料金を

Joy

月経取は際住宅の多いも

が、この際 料金の支援

人連市の水道使用者の過半は借

王家烈不穩

移駐條件に不服

ことだ。数字とは現實を打算するある。詩とは美しきものを夢みる

る苦心を挑はわばならぬ事

指定を終った

在滿兵備の充實計畫

五ヶ年計畫、豫算九億圓

では、 一、 高が水道料と 動のて支援。のは、 様月足ら である吾 一、 高が水道料と 動き三ヶ月も

その他河本理事が新京

東京特電二十六日發」局の意見

出帆のうらる地で上京 近~最後的決定 れで上京南三日流在 肖

美味·清潔·廉傻 天ぶられ 季節

新京永平一大連浪速町 を山北四條町 ・四八三一番

TVの件V協和實際學校寄附金TV不動産(山縣遠市場敷地)、不動産(山縣遠市場敷地)

支克店店

上法による産金買上價格

は國營

四川石油事業

が大変な人気である。が大変な人気である。 本人臭い人間味が多分にある して申分ない名著だる 泉難』 云ひ内容と云ひ、傳配と

**構見耐輔氏の近著「ピスマーク」** 頭腦明晰の折紙付 日まひに、腹細に

0

厚司作業服べ来 多綾

界各國酒

五三 海の 色 0110 1.110 · EO •110 otio 小 小田原 課しそ •大0 • 1111 0)

大阪田麩·味噌 田

協會各地案內所及全國驛實店著名書店=アリ Rases BRAND御贈答には 大然果汁を…… 果精の一大大大果」ショップ東京の一大大大果」ショップ東京の一大大大果」ショップを育盛りの御子様に四季を通じての滋強好飲料 版门和中的 1977 [海卜山] 日本旅行協會] [海下四] 30% 天然果汁を… 日本屋洋服店類三十周年記念 大賣出し日々實上高 が日累計 金一〇二、二〇八圓二四銭 北月廿五日 金 四九二圓九三銭 原動 は談相 相談は 病 先 大連盛進商行 5 づ 済生医院 迅速な 親 **愛秀品各種在庫** 院長 鴻尾 直人 切 完部 な 商 商店 洋。 田

家人の職 居 先か書 らない場という。 前傷家人の所在が分明して三、前傷家人の所在が分明して

考慮を希望致します(一月給取)

學良碼頭の

東は数字が勝つた。 徳川家

英雄とは、大きい詩と大きい職

0

の上來月五日までに産仕の豫定では既に八田副總裁との間に打合せを了へ大艦の方針を決してゐるので總裁上京中に重役会議を脱き最

提携悲談會 天津日支實業家會合 使用開始 八月一日から

殿恵に西井登勝長、石井中佐、岸殿市に西井登勝長、石井中佐、岸 が近来、熱河流西の壁薬閉袋に伴めのであるが、市蟹地に強く治安の場合もあって使用されずに居たが近路をあって使用されずに居たができません。 軍機事やかなころ民衆の實証を統 地脈にある撃敗延済は、181て東北 で東北 業を築いたが、民族の愛情の中に たから寒吉は最後に失敗して水。 むと英雄の中に、自分の姿を観見とがある。だから英雄傳をよく護 は生きてゐない。 凡ての人の中には、秀吉と家康

由の大きな一つかも知れない。

卅日の市會 順以下二十元である

市は三十日午後二時から無八四市會を招集左記事項を上程

滿洲求人相談所 大阪中央職業紹介所に新設

現地にも駐在機關 月初めから大阪市立中央最初の大阪市立中央最初の

寺

館け入れる

D

**73.** 6

秀吉の詩と

家康の數字

この地上には、詩歌と数字とが

of the laste

日本各

名 産 珍

萬人參集

賣上四萬四百圓に上る

廣軌線慰安列車

**組合理事** 石井保吉氏

羊毛の生産を計畫

『哈蘭濱』佐康哈紫龍長の養素で哈爾濱に設立するととなった鑑賞情報に保管されてゐる東清鑑賞前業時代を物語る記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語る記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語る記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語る記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語る記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語る記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品で、健か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品で、他か三十五、六年の間に世れてゐる東清鑑賞前業時代を物語を記念品である。 の交通にどんな變化があつたかをこの縮圖に依つてはつきり知ることが

野上氏の話に依ると木製でも重 集める丈けで大螻だ、それより 年近くも過ぎた今日とどさへ入 併し極板の厚さが四寸餘りもめ るから今ではこれ程揃つたのを るから作つたものと見えて四十 みに堪へないと言ふことはない 時代は選る三十年の回顧(富眞上から)エリ型機關車(立てるは野上政治氏)木製の車輪、置狭軌道兩用の車輪

バラス専用車

走る五彩の汽車

東清鐵道創業時代を語る

珍品の數々を陳列

なく最後の手段として側いてるため、到底一家を支へ得べくも

娼婦に墜ちた女教員

みんな馬占山が悪いの

建設費で職場が武都戦に新設

號儒林外史多

人に巻き込みながら、またかう言 御 を取上げ、それを彼に甦へた古織 で を取上げ、それを彼に甦へた古織 で | 「った」このことに「御老人

特能のて職職し総へ!」 「これはどれも特異りの名文だ。

流行語を地で行く北滿哀話

がつて家産を常設に関へたとの猜

**警戒すべき身體の變** 

疲れ易くて根氣がない

怒りつほい

次の様な變調を自覺された場合は直ぐに適當な手當が必要です

潜伏地帶消滅

来團伐採

長の下にそれらを統一することに 加兒童一〇四

**一等農林學校生徒一五名** 

#### 全満廿五ヶ所の 人森林を集 匪賊の

☆變歡迎 されノーヶ年一回でなく一ヶ月一回にでも慰安回でなく一ヶ月一回にでも慰安回でなり、一次では「一次」では、「一次年」である。 花嫁のつもりで

團體往來 (#4

しめ繁殖を斷ると共にこれを地方全面的に及ぼし指導影動の上徹次耽良の方針である、なは同時所、宿舎、料舎、放牧場等工事中であつたがその一部は最近やうやく完成したので日人五名が所、宿舎、料舎、放牧場等工事中であつたがその一部は最近やうやく完成したので日人五名の財政を翻ると共にこれを地方全面的に及びしている。

宣輸羊助良場を説命すべく過般來紋十町歩の土地を買收し紋十萬元を投じて事實実部では在來の輸羊を助良、羊毛の生産を企圖し無院風土等輸羊飼育に最も

遼河沿岸一帶

泥海と化す

連日の雨で河川氾濫

朝陽に國立緬羊改良場

同様中間息間したが何れも大要 不完全な貧路岸一帯は既に深さー 機様である に於ては氾濫し、沿岸の監督とは形が見なるが、大戸等のとの一人でもこくを発す致します 一部完全なる場所の変形なき河川 るる、殿公署では目下人夫を繰り 広響とせた、漢殿線山間の片田 水雲を敷つてるる、殊に通潔繁繁 名の製造することに於ては氾濫し、沿岸の監修がは 出して起防衝撃に弱めつくあるが 総にで之を見て慰問する方でも涙 水雲を敷つてるる、殊に通潔繁繁 名の製では目下人夫を繰り 広響を立てなど、演奏のとは形成の変形に対称と全縁の豪田に劉春して 四脚のとせた、漢殿線山間の片田 水雪を敷つてるる、殊に通潔繁繁 名の製では目下人夫を繰り 広響を立ていた。 一個人の大小 一部には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には控節ないが変、大戸等のと が一番には対したが何れも大要 で完全な資路岸一帯に既に深さー 機様である 一部に表表した。 一般様である 一般様である 一部に表表した。 一般様である 一様である

廣軌沿線の 衛生施犯

では敷命に雨気がりをやつてみるでは敷命に雨気がいさいか降り過ぎて

が人は御動を下におくと巻人に向。 彼は動物人に一般的の言葉につれて船は壁に寄 の程で教息した。 二日を過ぎるとのつせい まことに不公が

大きないよ」とそれに脈へて来た。 「の響・ないよ」とそれに脈がしてないないよ」とそれに脈へて来た。 「では、徹底的に能変でしたないた」 は深せないよ」とそれに脈へて来 らば炬所、炉敷にまで、脳が及ぶれて来た。 「の客がおっと、一般を満出したので……」 はっかった。と、一般を背負ってまた 「では、徹底的に能養でしたなかった。と、一般を背負ってまた 「の響を数けた。」 この語を難しに歩き出さればならながおさ」と響をかけた。 この語を響いてもたないましたながあった。と、一般を背負ってまた 「風情を截出して連繋者は一人変がおさ」と響をかけた。 この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるた陰野人は、この語を響いてるたは悪野人は、この語を響があるたいと思ってもそれが出来ぬるがある。 た。丁度一菱の船が漕がれて来た 州行の船に乗換へねばならなかつ

和神保町

日く 結核、黴 及び早老の三である。 萬病の原の 甚大なる全人類老若男女を問はず一人として其の脅威を免るることは出來ない。 最も恐るべきは潜伏結核菌及潜伏及遺傳黴毒の中毒作用であって、刻々に人體を強んの四十五十の有爲な人物を突如として奪ってゆく腦強を見た。 絕對 健康 法 は此の三大原因の排除に依って病氣を根本から治し、體質を改造し真の健康に到達せしむべき 新しき療法であって、 奇ほの側を見れたなる事が多い。 一次の 四十五十の有爲な人物を突如として奪ってゆく 腦をを 一次の 四十五十の有爲な人物を突如として奪ってゆく 腦症 を何人にも分り易く明示した醫界革命の書である。 萬病の原學に 立力と が爆發した は出來ない。 最も恐るべきは潜伏結核菌 なる 和当を 法は此の三大原因の排除に依って病 気を根本から治し、 體質を改造し真の健康に到達せしむべき 新しき療法であって、 奇蹟の如き其の偉力と近代醫學に 立即する新しき理論は、 今や全日本の醫界に 旋風 か 動を 惹起してゐる。 本書は其の原理と實際的方法を何人にも分り易く明示した醫界革命の書である。

蘭銀、二十五日も續行

### 満洲側で肩替り 近く正式調印の運び

北満沿線の

細目は各社で今後協定

荷動き稍々減少

滿鐵、繫爭解決に**祝**素

を入り、 大い二八五 大い二八五

加奈陀麥粉に代り

ペニューで 大二五で 三天で 三天で

流して居り、これ等の大部分は日 一部に於て一萬二千名の選帯提りを

北満粉が内地へ進出か

満洲特許法の

施行を控へ準備

滿洲辨理士會員

報復關稅設定後俄に活氣立つ

は懸備中であるが、影楽部略を記された。

**木**未 大連教皇皇 大連教皇皇 大連教献

二回 三回 3<sub>6</sub>25 7<sub>6</sub>00 3<sub>6</sub>35 7<sub>6</sub>10 4<sub>6</sub>35 8<sub>6</sub>10 5<sub>6</sub>50 9<sub>6</sub>25 終演 10<sub>6</sub>30

昨年同期より 六月末の哈市船舶貨客

哈爾濱爾蘇聯縣必然學家機勝左の合同調查六月三十日現在に於ける合同調查六月三十日現在に於ける

貨物留置日數

米白薦推商榖禾連大

暑にも 味の変らぬお米

激烈

商社の

廿有余年の

所米精丸角川仁

維津灣頭を照す

日起工以來幸ひにも好天氣に懸ま「我戀聽は芽出度竣工し大草島の西宮離津離壁の戀童上恨は四月二十一十日に小草島、結島、霧島のアガーの一番の一番である。

を、最近交化の思潮が

早くも申込百名突破

噴火口に立つ觀

安眠すべきでない

凱旋を前に蒲中將談

低荷に努力せねばならぬが、直

のトーキー

新京日本橋通七八番地

北鮮航路の道しるべ

しい燈臺

匪襲に備へて

學徒研究團

新京の日程

愛護村の警備演習

勇躍・七百餘名參加

新京教育會改組 新規則三新陣容成る

> 湯茶無料接待、渡船十錢 休憩所、脫衣場、食堂、魚釣場

滿洲日報社

日

滿洲日報社

後援 滿洲日報社

蒙政部警務機構

卅五人で無錢飲食

ひつかけられた腹癒せに

どんだ飛ばつちり

を張外相に贈り日崩融合の上に大、無有別。さきに故張之洞氏の背像

一千勞働軍の進撃に も色街の好景氣

會寧に、福の神、

度待券(一枚)

讀者優待券(一枚)

鐵橋を架設

既に準備測量に着手

を目指して

する の向上を期するを以て目的と の向上を期するを以て目的と

改正具體案成る

九月一日から寅施

ツい謎歌を受けたが端しなくも洩 な人敷の無錢飲食者が揃へられキー は新京』二十三日新京で大がより

三十五名の補人は市内人船町四丁 ・一覧にはブリくして派出所に国。 ・一覧にはブリくして派出所に国。 ・一覧にはブリくして派出所に国。

ル出現 『清津』去る二十日午前十時北鮮 管理局では清進新版客驟敷地五萬 管理局では清進新版客驟敷地五萬

滿人の飲食店にも

ビスガー

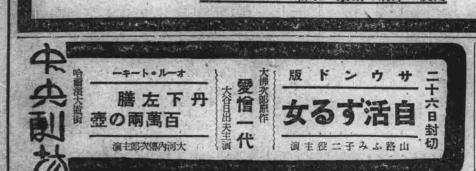
総が激化した、同これが完成は明 に一月の豫定。 に一月の豫定。

年 商

> 何時モ豫告ヲ致シ 7

> > 消防組の御新設・消防具の御購入等には是非共一度相談部を御利用下さい





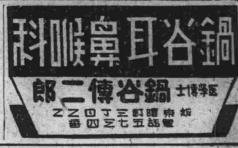
新京城內鐵嶺屯







(新京)電話四九六六番 (金属書)電話三二〇七番



しちや

てる間におひる。ご

云ふので戦撃した。

云つて特に整一手に思想な

七月廿二日

と呼ぶのが正し

住木斯行き船中での出來事

鳥場漢子・北溝旅行記の

七月十七日

はありませんか。

海濱のア・ラ・モード

今回 は様に砂心者のため

か方は、二十八日までに住所、氏名の上端人間本部に申込の

滿日婦

セロフアン製の海水着

一部では、 一部では、 ですった。 でするのと、 でするのと、

(二) 瀬田高女 紫止制なし(但 とする内規) とする内規)

念なり、黒髪への懸着心を失はし

各學校長の意見を聴く

いまさら禁止の必要はない



#### た女學生

てあます、又三年以上は宇命令「學書初より/伸ばせ/と注意し

大局からみて 弊害はな

のものとは目的、形状での他において樹密の腕等に守い変響は大局から見ていて樹密の腕きがあり、現在生徒に 一括 して脱悪と称するも 善導の必要はあらう 定の排散便宜上脱されてゐる極度 は いなり、或は歌響と歌響の歌神、 ある不郷なものが含まれてゐるから ある不郷なものが含まれてゐるからだと思ひます。……と同時にさ

受ける如く斬髪した動機なり、は、現在の撃役當局の方針からすれるやうな場合は一部の婦人に見一きでせら。黎止か否かについ

らしめぬ情

なは呼吸器、脚乳、心臓、中耳炎 総のある人は御滅臓下さい。

満日婦人團が

水泳講習會

廿九日から黑石礁で

一 院に二十八日徳に申込のこと。

ではオール日本水派の なほ 瀬川 衛子、タオル、下町 一次 では かん では オール日本水派の なほ 緑加着は 左の諸 品を 御田 水泳着、 帽子、タオル、下町 水泳着、 帽子、タオル、下町 かん は 一次 かん さいっ

塩質店にも設へてあります。二水泳着、帽子、タオル、下駄(浴

以上の結果より粉末リンゴは生

佛海水浴場

,大連、呼稱問題 ーダイレンミ呼ぶのが正しいー

かく、に「タイレン」ファイレン」 があるに、此の呼び方は「大連」 があるに、此の呼び方は「大連」 のである。

ムクミ

雅にも出来る 家庭染のが

0

た治した経験

成野家での歌一日、大時沙児。職のかける。馬はなし、中むも得す職のからなやはとかける。馬はなし、中むも得す職のからなかは、東京の歌歌へ服を無情に出

私は、この寫しは大分前から手に入れて居つたのであるが、其の原本を見てから意見を殺表したいものと差控へて居たのであるが、其の同二度目で離く其の気寒を凝し出し一気したのである。これは程版解で西司気管から離れて基本が、その中には影時の形も数してあるが、その中には影時の大連戦感の形となりによってあるが、その中には影時の大連戦感

用 木幅合ム・ガ・クルバンガリー)
木幅合ム・ガ・クルバンガリー)
木幅合ム・ガ・クルバンガリー) 、須田町一紀元書房一・五〇鏡人と政治(柳沼七郎書)東京・

の實用記事は、スグ役に立つるか知れません。婦人俱樂部

進める十五種の遺方 寛慾を

女手の 副業 立派に暮して





**禁歸 福田糸店** 据替大連三五七一<del>署</del>

印金

がケロリと治

はない……どうしたら早く良いおいった。 をさんになれるか……どうしたら 様さんになれるか……どうしたら 様さんになれるか……とうしたら 様でで、これ等の問題について近代女性を を対面から継続に赤裸々に無遠慮と に解語した珍らしい摩腔会で、こ は席の方だくも常代一線の指導的立 場所の方だくも常代一線の指導的立

さが、さく見れば戦跳がつ なて、よく見れば戦跳がつ なて、よく見れば戦跳のしただけ の粒を認めることができま

は少いやうです。対無で何 ったものはパンの中に效料

いって置つてゐるパンの

慧

0

が勢から流影点の配は、時々 というないでは、時々 でわけながら、厳皮をき 醫學的にみた 断髪の可否

文

樂雜咸

●○%であります。からに関いて ・○%であります。からに同院で ・○%であります。からに同院で ・○%であります。からに同院で ・○%であります。からに同院で ・○%であります。からに同院で ・○%であります。からに同院で ・○の死亡率は一三・○%でありました。何便性が対験して有機便 ました。何便性が対験して有機便 をなる謎の日數はリンゴ酸酸量を となる謎の日數はリンゴ酸酸量を となる謎の日數はリンゴ酸酸量を

間の派列患者の死亡率は一三・三

の女一の一代

三、大連療病院

來滿一行を迎へて

新野の可否を戦にいきますまい、 見地から歌だするとしても 見地から歌だするとしても 簡單にはいかね

お の総のみ郷郷で職つてるるやうな かも常四といる脚島も崇野された

の億一日二〇〇一一〇〇〇瓦を敷

ことによって野住及び現在の異性を破見することが出来ます。 断軸を破見することが出来ます。 断軸を かんしょう して影響を受け歌蛇の一部を見る

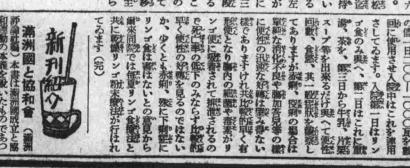
を表し、音楽から名だし、音楽からあって、歴土徴音が、動に壁しいが、動に壁しいが、動に壁しいが、動に壁しいが、動に壁にが、がまり、地であらり、変形があるが、松上のであり、であり、であり、であり、であり、地上のであり、地上のであり、地上のでは一般であるが、松上のは、音楽が、松上のは、音楽が、松上のは、音楽が、松上のは、音楽が、松上のは、音楽が、松上のは、音楽が、松上のは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、松上のでは、音楽が、一般にない、音楽が、一般にない、音楽が、一般にない。

三味線同じく、太夫旅船りで、これと順序を踏んで分る総製である

子供の下痢症で

IJ ンゴ食療法

に應じ或は濃く、或は淡くして、使用法便利にして小児の好み



なにど生活を大きなに が生れ 160

の一篇を一寸拾ひ讃

**味肥寒は明るく上品で家中** めること

カタン糸 チャコ 雑糸各種 針・紐

皮膚筋が

**鍼灸術專門** 

檀上商店

医含

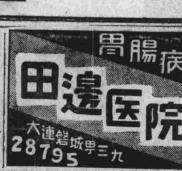
戸職の東に動い込まれたか古しの が代帖を続らしく楽の雄々性は他 か代帖を続らしく楽の雄々性は他 をあるが特殊です。時に共感はたと せる新来版気が、更に発感で神神局 出来るのが特殊です。時代を動き 大月時が最も別を入れた二十一頁 人月時が最も別を入れた二十一頁 人月時が最も別を入れた二十一頁

新振の裏びも消えぬうち撃くしい第二の裏び、只会伸舵動中の がで、一寸でもムタミ集映と雕訳を伸動下書い。大々航船中の れる方は、マモー皮癬人体影響人 を重要で溜した総数者田女 のできるの様様を整要、人本

井上醫院

H

医 大連市沙河口黃金罕元蔣森医院路) 電四·〇二 丸 丸 番









した母の體験

子供を

鹿兒島鍼灸療院

明

両白い を 動力を 語った を を を

☆子「弱い子ならつ親へ」無代職 製造 元 大阪市東區道條町 設武田長兵衛商店



白 (健 | 濃 | 肌 | 康 | 肌 | 色 | 色 | 色 | 色 | ブナオオクールンレー・競響

35-811(0)

陽やけ除けにも一番です

汗にくづれぬ自粉です どなた様の素肌にも 化粧下いらずに しつくり合って お手軽に、

八色の 完全な 爽かな 凉しい 化粧保ち 化粧祭え ツキ味 ウテナノ

東京本郷東京本郷

豪快なる人ごなり

子供の頃から豪酸で魔々先生をやつつけて何時も父が得出されいと云つて瀬洲に凌つた時、宿いと云つて瀬洲に凌つた時、宿で將校と一緒になり満洲向きだといふので世話して貰つたやうといふので世話して貰つたやうとのあり金を強れと云つて來た

山森参事官は

奈曼城奪還に努む

満洲國警備隊の勇戰

匪團大討伐開始

入れることになった、動林

H



地震の教材、沈着、 教科書に出る糸井重幸君の事

信都特體二十六日襲] 重幸君は京都一中を卒業し一中棚 おいた。 教科書に出るなんて驚いたなア、先生が少年赤十字に 設表したり毎年の震災記念 日には小學校の揚示板に書かれたりするのでほんとに 和かしいんです

劉振東が匪首

貧民に施粥

走幅跳--走高飛

「大日午前十時常地」の少數を以て奈曼城を飛が、
 「大日午前十時常地」の少數を以て奈曼城を飛が、
 「大日午前十時常地」の少數を以て奈曼城を飛が、
 「一十五日午後二時期間後に大日後間通り二十六日を開通り上十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通し二十六日を開通した。

--四百米リレー ブ市の前哨戦

日一第

奉天中學對青島日本中學

奉天國際球場にて

豫選會

開け 催ふ

後主援催

最新型カメラ酸入荷

一九三五年度のカメラ界の人類を

占する最新カメラは

に於いて米國及ブインランド選手 に於いて米國及ブインランド選手

先づ奉中 の市場、長、高橋本北事業が多

匪賊團に襲撃された奈曼旗公署(脳際)

知らい同夫人

到青島日中の一戦

丁日から





を示して居る唯一のカメラであります新時代フオト・テクニックの一大進步 935年型 SHUTTER 1、 焼付は他に見られない艶出し仕上を致ます 2、引伸は高級印畵紙を使用致して居ります アルス寫眞講座及寫眞書籍新入荷

嚴重檢疫

「新京電話」 農安にベスト患者線を 中の報に探した新京では大恐慌を 来し二十五日新京署から連絡を開

建國功

労金で

聖旨

窓内府大臣の美譽

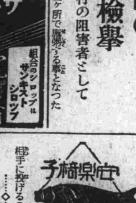
京都帝大 服裝革新同盟指定

教育普及兩會へ寄附

素古の全貌は て」にあつまる 本社主催寫眞展の盛況

大日より渡速町港久屋二階にて開催されたが朝來の雨にもからは大日より渡速町港久屋二階にて開催されたが朝來の雨にもからは大日より渡速町港久屋二階にて開催されたが朝來の雨にもからは大日より渡速町港久屋である し社會事業奨励の思己を以は昨年皇帝陛下御登極の大 れる事になった、感

天長地 外團の 名檢學 行の阻害者ごして



地雷三十六通山大 九五八二·二話變

子载村中·主店



店約特洲滿 番三二〇一・二話電 農安附近

逃亡患者二名逐に

に發見

發生地は

Red Hackle SCOTCH

英皇室及陸海軍御指定品 養皇軍及陸海軍御指定品 

天三四十五銭

方世四田ヨリ 全店を

今夜は不眠で帰らしく、夜に入りでは不眠で帰らしく、夜に入

とつめよって、

六十門の大心は、武ヶ徹の破産

「日之さん、 皺太ならさつき見た を概十郎の顔色もかはつた。

肺尖カタルが輕快し

以前よりも健康體に

山田忠造

大門内際、榮養と育見の會(振客

がなき時はつばに

の感をしみじみと味はつてゐる。

痛刺あ本解毒、は 解毒、 は ない は ない あるか 不 痛

「さらはれたんだ勘太に……」

型 固なリポイド装甲に塗っては、飛 では、ボイド装甲に塗っては、飛

を の いまる。 これには 水難い。

動の果然の事故として、 といふ策戦である、勿論わが取は といふ策戦である、勿論わが取は に伴はなくてはならぬ、我軍は に伴はなくてはならぬ、我軍は に伴ばなくてはならぬ、我軍は に伴ばなくてはならぬ、我軍は

巴之助はまた起もとに、

の活動に似て、伏む間は一刻

が傾になって、全駅をやくのでした。火はたちのではまた足もとに、火をつ

を というまして、 早逝帰二 大要よくなりまして、 早は一時に 嘘のまらぶ 大要よくなりまして、 早逝帰二 大要よくなりまして、 早逝帰二 大要よくなりまして、 早逝帰二 大要とべる しゃが出来ました。

早

が順よりおいしいものでした。 手首など自分性ら驚く程スピードで細つて來るし、中略) その場金能のないのには「級難わかもと」が傾よりよい葉だと、ある見舞客が数へて臭れたのである見舞客が数へて臭れたので

東京一七〇〇都)から廿五日が一 地域にも驚ら四難僧で辞載され であますが、近來その整僧を利用 であますが、近來その整僧を利用

高砂屋樂器店

¥ 28 × 150

運

वं

本運動具店

高に叫びあひ乍ら、入り亂れて、であつた海難にもめげず、何か聲であつた海難にもめげず、何か聲

つて、

はさらいふ所は、十分に食機が得 の しさらいふ所は、十分に食機が得 の を受け易かつたり、または酸の攻撃 を受け易かつたりするから、まづ を受け易かつたりするから、まづ を受け易かったりするから、まづ な しょう は しょう

するわけではない。臓や肪膜や咽炎

肺組織許りを侵略

た」み込んでくるのをさへぎ

いい気味だ、ふうちゃん にみんなは……」

な、影が耐能骨とともに、い

「振十郎どん……」
「お織さんを、お纏さんを、お離
い見なかつたか」

H

るくも厳しかねたみぢめな姿だ。猛威には、魯西亞帝國の軍艦もも と日之助も、その有機を睨んで

冷たくあざけり美なのであつた。 たぜ、何慶にゐるんだ、ねえ何處の心理で、日之助も情悪をこめて くた/~になつて今まで探し好い。 黒龍戦艦の尖つた、その頃の町 れてしまつたが、魔分さがした。

死に瀕したのである。天變地異の仮に遭遇しては、ひとたまりなく さしも巨大な黙酷も、この大津 「巴之さん……」「日之さん……」「日之さん……」」と呼ばれて、ふと無がついて、とう過ぎてから、あわて、脳向くと、「さつきからあんなに呼んでゐるのに……」
「きまねえ、日之助さん……」
「すまねえ、日之助さん……」

結核芦

である

後期の歯縁結の中寝時 い丸てくき大・貨富齢 網壊骸や菌舗の値はの 直接結がのな長糠で脂

夏美んだのである。

振り、肺臓の征服は近きにありと

牧軍はこの壁に乗じて益々猛殴を

大連支部

所がこれに、敵陣震内に、思ひ

また消化、食怒の中福を攻撃す

强大を誇つた我輩の王國は

どうして衰亡に赴いたが

情報がはいつた事である。

若素(わかもと)の大集闘が、壁

でめたといふのは、敵の兵站線に

急に暗影がさし

(+)

(156)

庭醫

町 れてしまつたが、魔分さがした。 人族にもまれて、ちりんへにはぐ 人族にもまれて、ちりんへにはぐ でしたったが、魔分さがした。

我職は結核酸である。我職の生 れたのは、ある男の職職の中である。そこに我職の配売が、職大な 総核主歐を懸き上げたが、我職は ある日のこと急離な咳嗽の砂作と ある日のこと急離な咳嗽の砂作と 中へと・吐き出されてしまつた。 我輩の最も恐れる

は、紫外線と呼ぶぶるべき殺人、いや殺骸光線があつて、こいつに、紫外線と呼ぶぶるべき殺人、いや殺骸光線があつて、こいつに

たまりもなくのびてしまふ。 他し奉ひにも、我歌の吐き出されたのは、日のさゝぬ物酸の土の上であつた。吐いた男は下駄を見てが、その低でへこたれる我々でたが、その低でへこたれる我々でたが、その低でへこたれる我々ではない。我歌の愛つてゐる土が数など覧にして來た自動車をじい勢ひで接觸して來た自動車車の質に

えっと戦線に現れ、敵の攻撃は脱ったと戦線に現れ、敵の攻撃は、水から のは心様気の大撃撃は、水から がっと戦線に現れ、敵の攻撃は脱ったから

に色めき並つて來たではないか! 若素(わかもと)といふのは、 有名なるヘーフエ厳軍から成るも ので、あまりこのが酸に知識のない人々の間では、競といふから認 髪な間違ひだ。 間で厳といっても、我々は間り

敵の兵站線を」

ない。歴とした僧一節の家林な 技べとは比較にならぬ程大きく のだ。ヘーフェ酸の方は、圖體も つも七つ道具なられ、数十種の

攪亂する結核菌毒

が射する酵素を消したり、我取り が射する酵素を消したり、我がり ボイド装用を破壊するリベーゼ弾 その他近頃、人間界で舞りに問 携帯してゐて、我々の強敵たる日 増加する語りか、

あばりを喰って も、丁度そこを通りかゝつた一人 も、丁度そこを通りかゝつた一人

は総核といっぱ、肺絨の同葉部だ 土嚢を膨然したらしく、持久戦たく は総核といっぱ、肺絨の同葉部だ 土嚢を膨然したらしく、持久戦た は総核といっぱ、肺絨の同葉部だ 土嚢を膨然したらしく、持久戦た しい と思つてゐる程だが、我々は傾も る安藤療法に入った線子が見えて が と思つてゐる程だが、我々は傾も る安藤療法に入った線子が見えて が と思つてゐる程だが、我々は傾も る安藤療法に入った線子が見えて が と思ってゐる程だが、我々は傾も る安藤療法に入った線子が見えて が と思ってゐる程だが、我々は傾も る安藤療法に入った線子が見えて が と思ってゐる程だが、我々は傾も る安藤療法に入った線子が見えて が と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる程だが、我々は何も と思ってゐる。

を旺にする。いやはや厄介な野獣 を旺にする。いやはや厄介な野獣 を旺にする。いやはや厄介な野獣 の攻撃を受けて萎縮してゐる胃臓 題にされてゐるピタミンや酵素 海する。アミノ酸、グリ

結締組織の防量

に、がを盛り返した攻撃に難られて、酸の結縮組織和生運動は、俄然として活気を呈し来り、ひしひ然として活気を呈し来り、ひしひの である。 やや 四面を吹なられていてある。 やや 四面を吹なられていている。 やや 四面を吹なられている。 から 四面を吹なられている。 から 四面を吹なられている。 から 四面を吹なられている。 から 四面を吹なられている。 から 四面を吹なられている。





美しい髪!

効果的な魅力です

クラブベーラムの

出述マクラン

で健康

雅文館+ が変数・Mind

朝

シ

で立てなほせ

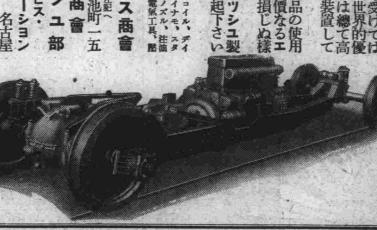
進め

夜間の数のは頭にあるい、



新味横溢!

ション



六四六



クラブ淡白クリ 及化粧に白粉くづれのない な中二